畜産安心ブランド生産農場一覧

安全・安心な新潟県産畜産物をお届けするために

新潟県ではHACCPの考え方に基づく
衛生管理手法を畜産農場に普及・定着しています。
この手法を導入した農場を「畜産安心ブランド生産農場」として
公益社団法人新潟県畜産協会が認定しています。

畜産安心ブランド生産農場 にいがた
新潟県畜産協会認定

畜産安心ブランド生産農場 にいがた
新潟県畜産協会認定

公益社団法人 新潟県畜産協会／新潟県農林水産部畜産課

消費者に、より安全・安心な県産畜産物を提供するため、HACCP方式を導入した農場を「畜産安心ブランド生産農場」として認定し、高度な衛生管理手法の普及・定着を推進しています。

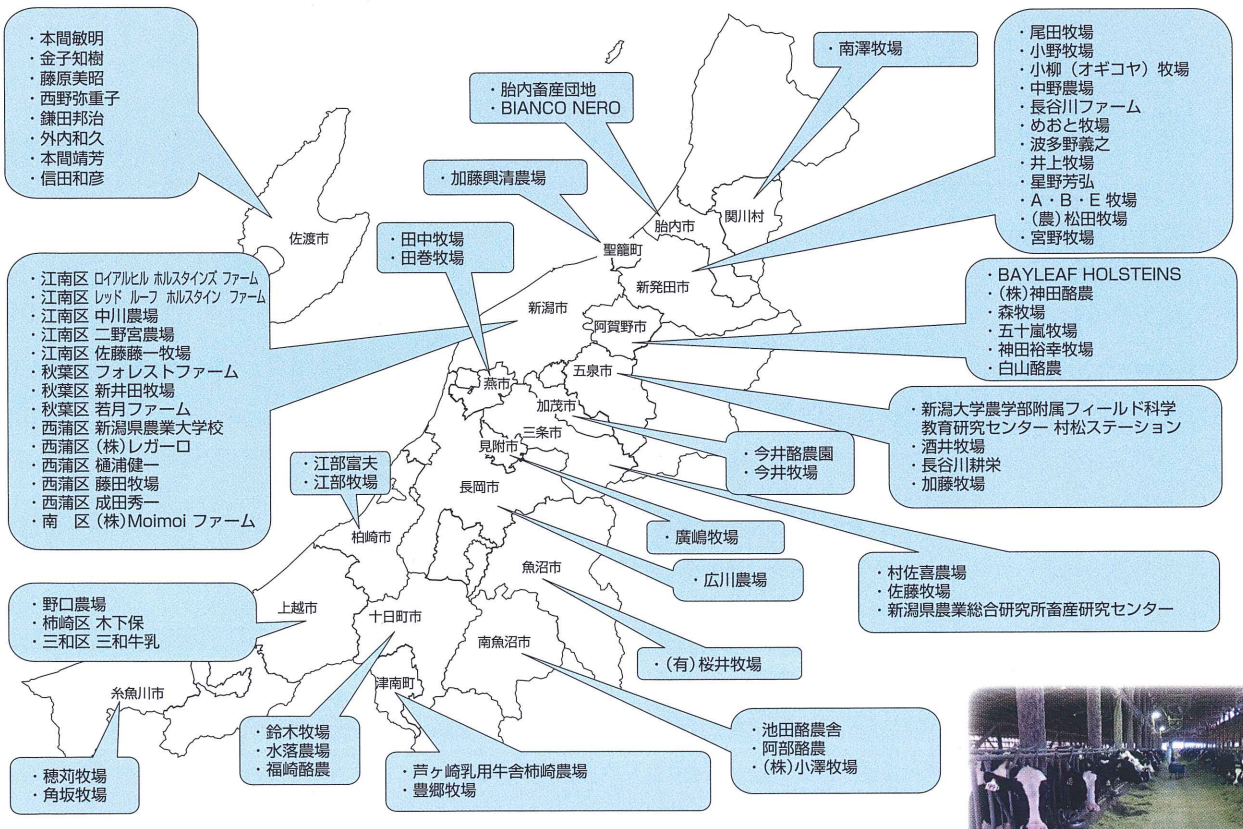
新潟県内の認定農場数と認定割合

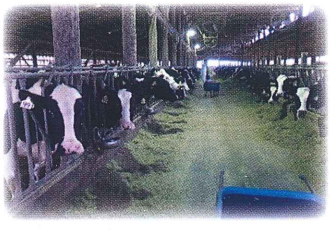
名　称	県内農場数	認定農場数(%)
乳用牛（クリーンミルク）	１６１	７３ (45.3)
肉用牛（クリーンビーフ）	９６	６１ (63.5)
豚　　（クリーンポーク）	９８	４８ (49.0)
採卵鶏（クリーンエッグ）	３３	２３ (69.7)
肉用鶏（クリーンチキン）	２０	１８ (90.0)
合　計	４０８	２２４ (54.9)

注）農場数は令和４年２月１日現在
　　肉用牛数は肥育農場数、肉用鶏数は地鶏飼養農場を含む。

畜産安心ブランド生産農場一覧

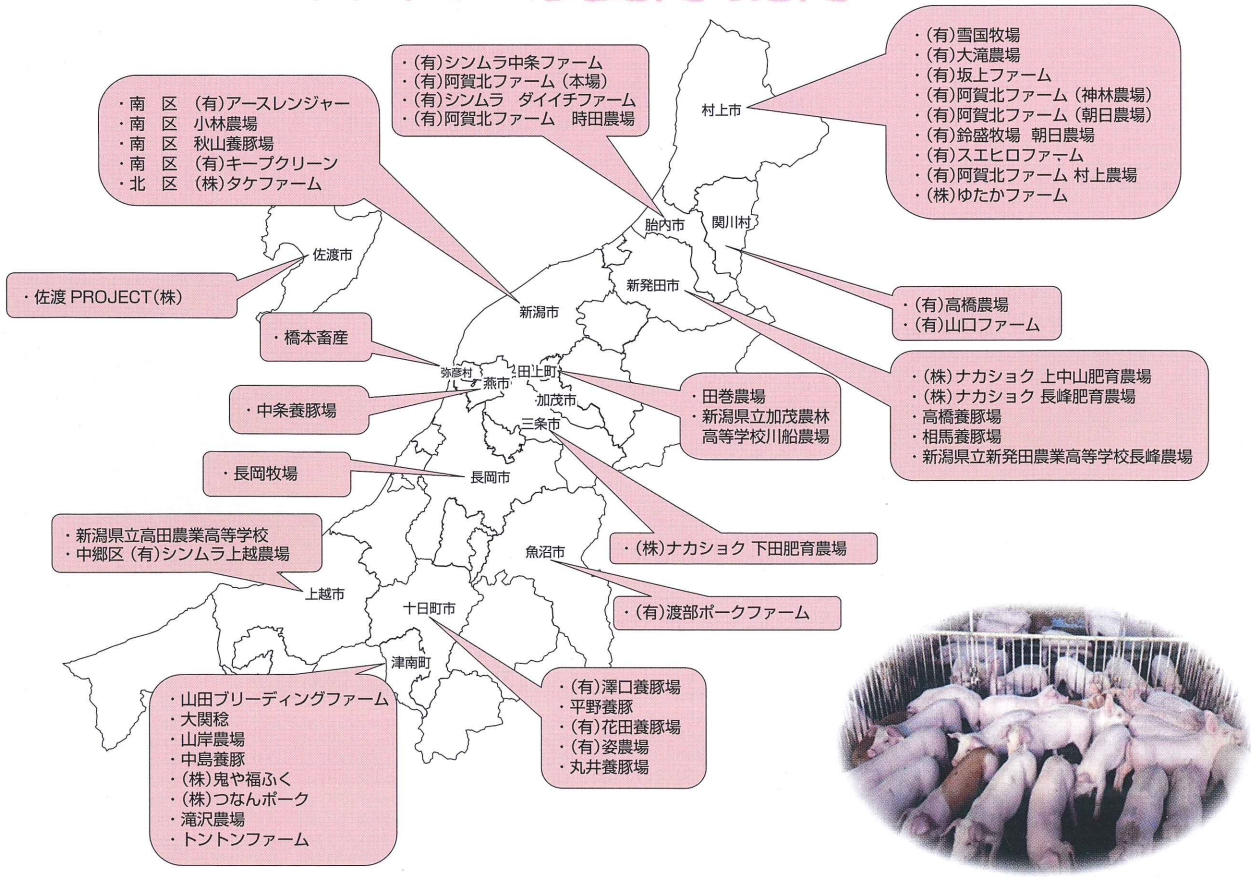
クリーンミルク生産農場 73農場





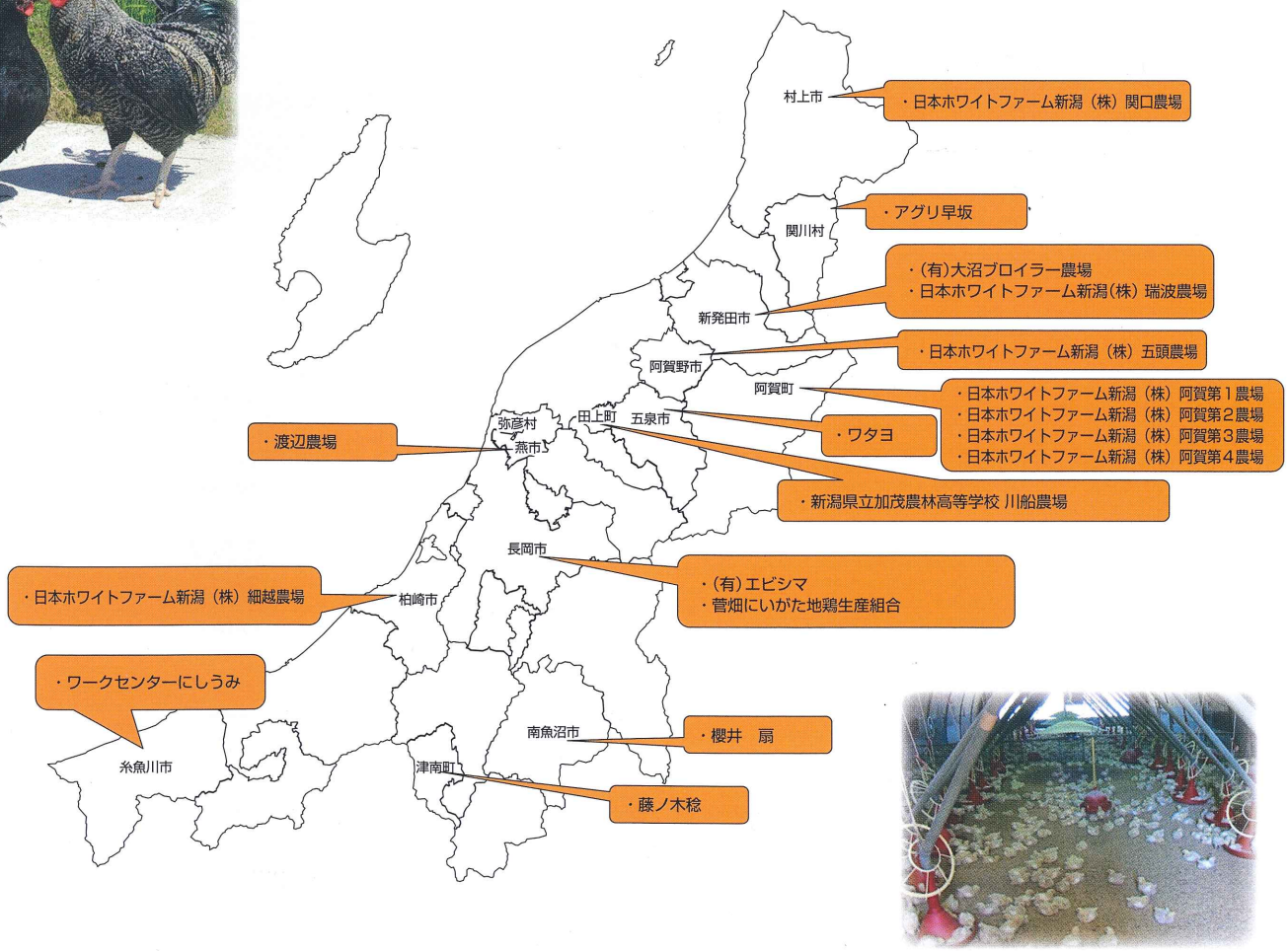
クリーンビーフ生産農場 61農場

クリーンポーク生産農場 48農場



クリーンエッグ生産農場 23農場

クリーンチキン生産農場 18農場



畜産安心ブランド
生産農場認定のしくみ

新潟県畜産協会認定

認定委員会
【(公社) 新潟県畜産協会が運営】
認定委員13名:学識経験者、消費者代表、流通関係者、生産者団体、県機関
農場現地調査、認定審査

認定 ↓　↑ 申請

生産農場
HACCP 導入・認定基準遵守

出荷 ↓

生産物 (生乳、牛肉、豚肉、鶏卵、鶏肉)
安全・安心表示認定マーク

↓

安全・安心な畜産物の提供

データ提供
推薦意見書 →

- 家畜保健衛生所
- 管理獣医師

農場検査 →
指導・普及

フィード・バック ↑

- 食肉衛生検査センター
- 北陸酪農業協同組合連合会

データ提供 →

新潟県畜産協会認定

認定基準・審査項目

- □ 衛生管理・飼養衛生プログラム
- □ 医薬品の適正投与記録
- □ 検査データの活用
- □ 飼料の適正指導
- □ 畜産環境対策　等

年度	H17	H18	H19	H20~22	H23~25	H26~28	H29~R3
畜産協会事業	畜産安心ブランド生産農場認定事業						
新潟県事業	畜産安心ブランド推進事業			選んで安心「にいがた畜産」拡大事業			畜産経営技術衛生専門指導事業

畜産安心ブランド生産農場認定

新潟県畜産協会認定

認定のメリット

① HACCP 方式を取り入れることにより、より飼養衛生管理基準の遵守につながります。
② 定期的な獣医師の指導や家畜保健衛生所等の関係機関からの情報がスムーズに入手できます。
③ 農場にあった衛生プログラムにより、衛生管理が向上し、衛生管理システムの構築ができます。

HACCP 方式とは：アメリカで安全な宇宙食を製造するために発案された食品衛生管理の方法で、製造工程中の重要な管理ポイントを常に管理し、すべての製品の安全性を保証するものです。この考え方を家畜の生産段階に応用した衛生管理手法です。

認定申請の手順

実　施　者	内　容	期　限
① 生産者	認定申請書作成	9月
② 管理獣医師	申請書類チェック 推薦意見書作成	10月上旬
③ 家畜保健衛生所	申請書類チェック **推薦意見書作成**	10月中旬
④ 畜産協会認定委員会 （外部委員会）	申請受付（認定手数料 15,000 円） 現地調査 認定委員会開催	11月上旬

畜産安心ブランド生産農場
認定事業に関するお問い合わせは

公益社団法人　新潟県畜産協会

〒950-1101　新潟市西区山田字堤付 2310 番地 15
電話（025）234-6781　URL http://niigata-chikusan.jp/

令和4年3月作成